

合併財務分析 - 我國財務會計準則

單位：新臺幣仟元

分析項目 (註)		最近五年度財務資料(註 1)					
		101 年	100 年	99 年	98 年	97 年	
財務結構 (%)	負債占資產比率	61.87	46.31	49.11	56.09	62.01	
	長期資金占固定資產比率	100.58	118.67	261.63	168.58	118.77	
償債能力	流動比率 (%)	92.49	110.39	160.24	127.47	105.43	
	速動比率 (%)	74.06	79.61	130.75	91.69	74.01	
	利息保障倍數 (倍)	(6.46)	9.40	6.04	8.09	(9.16)	
經營能力	應收款項週轉率 (次)	4.17	5.29	3.94	5.13	2.78	
	平均收現日數	87.53	68	92	71	131	
	存貨週轉率 (次)	7.45	7.37	5.37	7.40	7.65	
	應付款項週轉率 (次)	7.07	5.68	2.80	3.88	2.24	
	平均銷貨日數	48.993	49	67	49	48	
	固定資產週轉率 (次)	1.96	3.09	4.76	5.64	4.57	
	總資產週轉率 (次)	0.84	1.03	1.06	1.62	1.15	
獲利能力	資產報酬率 (%)	(8.13)	5.05	2.37	4.96	(14.03)	
	股東權益報酬率 (%)	(19.82)	8.54	4.17	10.95	(41.46)	
	占實收	營業利益	(27.38)	(16.76)	9.08	(0.68)	(8.72)
	資本比率 (%)	稅前純益	(18.47)	11.37	4.24	5.55	(36.08)
	純益率 (%)		(10.83)	4.33	1.89	2.80	(13.22)
	每股盈餘 (元)		(1.91)	0.92	0.37	0.76	(3.78)
現金流量	現金流量比率 (%)	(14.29)	(6.25)	(0.13)	9.21	52.36	
	現金流量允當比率 (%)	20.65	45.34	212.87	20.85	0	
	現金再投資比率 (%)	(7.85)	(2.30)	(0.09)	7.12	0	
槓桿度	營運槓桿度	0.59	0.50	1.68	1.73	0.61	
	財務槓桿度	0.92	0.93	1.10	1.11	0.89	

1. 負債及長期資金分別占資產及固定資產之比率較去年增加，係 101 年負債增加所致。
2. 償債能力下降，係流動負債增加及本期淨損所致。
3. 應付款項週轉率較上期上升，主係應付平均款項淨額減少所致。
4. 固定資產週轉率較上期下降，主係平均固定資產淨額減少所致。
5. 週轉率較去年同期下降，係營業額減少，進貨金額隨之減少，故週轉率較去年同期下降，加工產品的收款天數增加。
6. 獲利能力之各項比率下降，主要係稅後淨損所致。
7. 現金流量比率較上期下降，主要係因營業活動之淨現金流出較去年同期增加所致。

註 1：本公司依據財務會計準則公報第七號於 94 年度開始出具合併財務報表，財務資料均經會計師查核簽證。